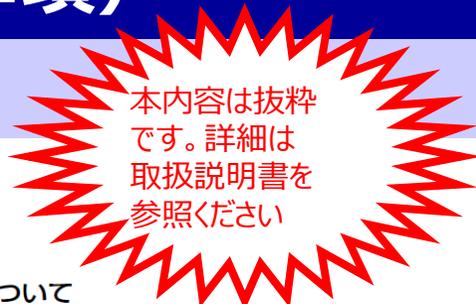


# 設置時の注意点（機器固有のお願い事項）

本機には機器の特徴による固有のお願い事項があります。



## 「警告」より抜粋

- 工事は販売店に依頼する  
(工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。)  
⇒必ず販売店に依頼してください。
- 異常があるときは、すぐ使用をやめる  
(煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物損壊の原因となります。)  
⇒放置せずに、直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。
- 同軸ケーブルを傷つけない、導体部に異物を浸入させない、不完全な中継や接続をしない  
(水などが導体部に入ったり、不完全な中継や接続をすると、火災や感電の原因となります。)  
⇒直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。
- ケーブルなどは引っ張らない  
(火災や感電の原因となります。)
- BNCコネクタカバーキャップ（付属品：BNCコネクタカバーに装着）は、乳幼児の手の届く所に置かない  
(誤って飲み込むおそれがあります。)  
⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- 雷が鳴り出したら、本機や電源コード、接続したケーブルに触れない（工事時を含む）  
(感電の原因となります。)
- 同軸ケーブルの芯線に触れない  
(感電の原因となります。)  
⇒同軸ケーブルには最大DC60 Vの電圧がかかります。

## 「注意」より抜粋

- 本機のBNCコネクタ端子に他の製品を接続しない  
(破損の原因となることがあります。)

## 「使用上のお願い」より抜粋

本機は屋内専用です。屋外では使用しないでください。

機器が濡れないように使用してください。

水滴または水沫のかからない状態でご使用ください。

電波障害について

本機は、アマチュア無線、短波放送、航空無線、海上無線、電波を使用した天文観測などと同じ高周波信号を利用しており、これらの無線設備の近傍で使用した場合、これらの業務妨害となる可能性があります。

## 「設置上のお願い」より抜粋

同軸ケーブルについて

- 何も接続されていない状態で同軸ケーブル（既設または新設）の絶縁抵抗を必ず測定してください。  
絶縁抵抗値：DC500 Vにて  
1 MΩ以上
- 同軸ケーブルの長さを確認してください。(P.27ページ)
- 同軸ケーブルは5C-2Vをお勧めします。
- 同軸ケーブルを中継すると、性能が劣化することがあります。
- 同軸ケーブルは指定の規格合格品を使用してください。  
適合プラグ：JIS C 5412  
※ 規格番号末尾は改定されている場合があります。

本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。長時間直射日光のあたるところや冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因となります。また、水滴や水沫のかからない状態で使用してください。

設置・接続について

- カメラ側アダプターを上下に重ねて配置しないでください。通信干渉の原因となります。同じ場所に設置する場合は、左右に配置してください。
- 本機に同軸ケーブルを接続する際は、同軸ケーブルに他の機器が接続されていないことを十分に確認してください。  
他の機器（当社製CCTVカメラなど）が接続されている同軸ケーブルに本機を接続すると、他の機器が故障する原因となります。

# 設置時の注意点（資格・基準）

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください

## 資格、基準と作業の関連性

	関連資格・基準	電気工事士資格	電気設備技術基準
設置前 作業	同軸ケーブル 新設工事	不要	必要
	同軸ケーブル 既設点検	不要	必要
	同軸ケーブル 絶縁抵抗測定	不要	必要
	同軸ケーブル ループ抵抗測定	不要	不要
	機器新規取り付け	不要	不要
設置・ 運用後 作業	障害切り分け時の 同軸ケーブル調査	不要	必要
	障害切り分け時の コネクタ、配線交換	不要	必要
	修理時の機器の 取り付け、取り外し	不要	不要

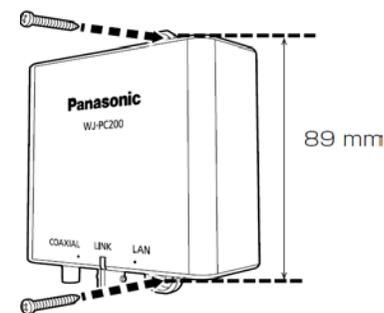
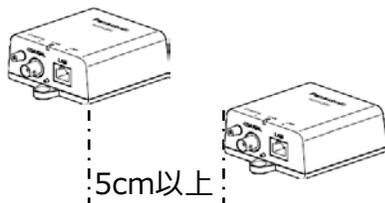
設置工事は電気設備技術基準に従う必要あり

# 設置時の注意点（配置・ラックマウント）

カメラ側機器は、上下に重ねて配置しない。ラックマウント時は温度に注意。

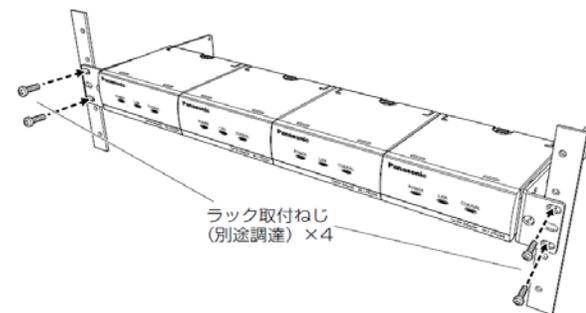
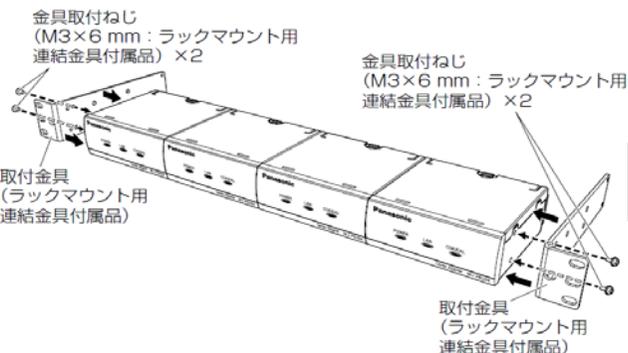
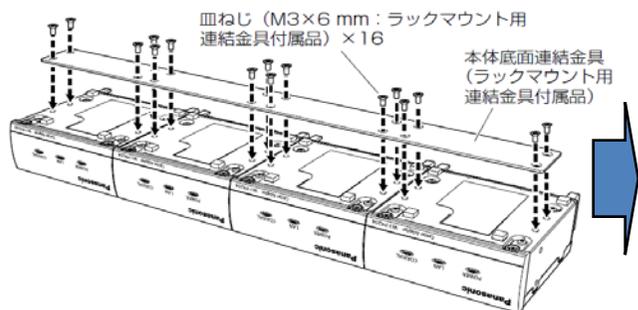
## カメラ側機器の設置

上下に重ねて配置しない。通信干渉の原因となります。  
同じ場所に設置する場合は左右に配置してください。  
(5cm以上はなすことを推奨いたします。)



## レシーバ側機器の設置（ラックに取り付けるとき）

(2台、3台をラックマウントする方法は  
取説に記載)



当社製ラックの場合：呼び径5 mmタッピング  
他社製ラックの場合：YBSNG003

- ラック設置時は空冷用ファンなどの取り付けをお勧めします。
- ラック内の温度は、50 °C以上にならないようにしてください。
- レシーバー側をラックに取り付けるときは、本機の上に1ユニット分(44mm)以上の間隔をあけてください。

# ハウジングへの収納時の注意点

カメラ全長 + 160mmが目安となります。

## カメラと同軸LANコンバーター(カメラ側)をハウジングに収納する場合

必要長：カメラ全長 + 160mm が目安

例) WV-SPN631 with TAMRON M13VG288IR (191mm)とともに収納する場合、ハウジングに必要な長さは下図となります。(191mm + 160mm = 351mm)

